

基本期

基本講義

証券分析14回 コーポレートファイナンスと企業分析10回 市場と経済の分析8回

使用教材 2次対策基本テキスト 各科目1冊／ 2次対策問題集 各科目1冊／ 2次対策基本速修講義例題集 各科目1冊

各科目を横断的に理解する

1次で学習した内容をベースとして、2次特有の実務色がある問題に対応するための理論を解説します。2次試験は、「証券分析」の試験ですので、証券分析の講義回数を最も多くしてあります。

実力テスト 各科目1回 配布のみ（自己採点）

各科目における基本講義の中間地点に配布します。これまで学習してきた内容について触れた問題になります。問題にアプローチすることで、知識の強化につながります。

速修講義

証券分析10回 コーポレートファイナンスと企業分析6回 市場と経済の分析6回

使用教材 2次対策基本テキスト 各科目1冊／ 2次対策問題集 各科目1冊／ 2次対策基本速修講義例題集 各科目1冊

各科目の基本項目を短期間でマスターする

基本講義の内容を圧縮した講義になりますが、網羅する範囲は基本講義と同じです。講義1回あたりの進行が早くなるとお考えください。比較的短期間でインプットを終えることを念頭に置いた講義になります。

実力テスト 各科目1回 配布のみ（自己採点）

各科目における基本講義の中間地点に配布します。これまで学習してきた内容について触れた問題になります。問題にアプローチすることで、知識の強化につながります。

基礎答練

各科目1回

各科目の基本講義終了後に行う確認テストになります。ここでのアウトプットは、直前期に向かうにあたっての「知識の総復習」に役立ちます。また、解説の時間を設けていますので、素早く復習できる利点があります。※自己採点になります。

基礎答練

各科目1回 配布のみ

各科目の基本講義終了後に行う確認テストになります。ここでのアウトプットは、直前期に向かうにあたっての「知識の総復習」に役立ちます。また、解説の時間を設けていますので、素早く復習できる利点があります。※自己採点になります。

直前期

応用実践講義

証券分析8回 職業倫理・行為基準2回

コーポレートファイナンスと企業分析6回

市場と経済の分析6回

使用教材 2次対策総まとめテキスト 各科目1冊
（職業倫理・行為基準は除く）
2次対策応用実践講義例題集 各科目1冊
2次対策職業倫理応用実践テキスト

4科目一括試験に向けて
各科目間を横断的に理解する

2次試験は、4科目一括試験。そこでこの応用実践講義は、証券分析を中心として各科目間を横断的に捉えることにより、着実な応用理論がマスターできます。また、第4の科目「職業倫理・行為基準」対策も含め、万全の体制を整えることが可能です。

全国公開模試

【総合試験】

午前 210分

午後 210分

本試験前の前哨戦はTACの公開模試

本試験前に実際の時間配分や解答への戦術をイメージしておくことは特に重要です。TACの公開模試は、会場における臨場感、ご提供する各種データの精度、そしてTACの本試験予想問題として、ご利用頂いております。
※個人別成績表は、インターネットサービス「TAC WEB SCHOOL」でご確認できます。

本試験直前講義

証券分析 1 回

コーポレートファイナンスと企業分析 1 回

市場と経済の分析 1 回

最後の講義をかざります。

本試験直前講義では、TAC講師による直前のチェックポイントを解説していきます。この時期は体調の維持と知識の維持を図ることで、本試験会場には自信を持って行くことができるでしょう。
※職業倫理はございません。